

- ① 開催年月日 令和5年6月28日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 5名
放送事業者側出席者名 局次長

④ 議題

(1) 宇治市探検月曜日「ぼっぼっぼっ宇治さんぼ」

(2) 報告事項

株主総会・決算報告について
新コーナー「味覚人ストーリー」について

- ⑤ 議事の概要 番組時間で取り上げていた話題が多く、1つの話題を掘り下げ丁寧に紹介してみてもどうか。画がない分、リスナーが想像できるのでは。パーソナリティとゲストとのやり取りは効きやすいが、専門用語等は補足説明があると理解が深まるのでは。
地域の歴史を振り返るのは、コミュニティ放送ならではの企画なので、宇治や城陽、久御山のエリアの地域の歴史を取り上げてほしい。

⑥ 審議内容

局次長 宇治市探検は月曜日から金曜日の9時から9時30分放送している宇治市の広報番組です。各曜日のテーマに沿ってパーソナリティが宇治市役所職員の方とゲストに対話形式で、最新市政情報や関連情報を伝えています。

本日聞いて頂きますのは、同市学芸員の方をゲストに歴史を学び紹介する特別編「学芸員とめぐるぼっぼっぼ宇治さんぼ」です。滋賀県瀬田川から宇治川へと流れるルートをパーソナリティと学芸員の方とロケし収録しています。点在する歴史スポットを紹介し宇治へとたどり着く、3回シリーズの最後の回です。□

委員長 30分間という短い時間の中で、取り上げていた内容が多すぎたかもしれませんね。

1つ1つ興味深い話なので、じっくりと深堀してもらえる方がよいのでは。

委員 専門家ならではの考えが聞けたが、学術的な用語が出てきて分からない部分がありました。パーソナリティに補足してもらえると、もっと聞きやすくなりますね。

委員 2人のテンポがとてちょうどよく聞きやすかったです。パーソナリティの方も相づちが上手く会話の中にある「間」がよかったです。学芸員の方も親しみやすい話し方でした。

委員 対談部分で、相手側の答えに対し、適宜、復唱したり質問していた点がよかったです。

委員 ラジオでは画がない分、言葉だけでリスナーの方に想像してもらわないといけませんので、範囲を絞って丁寧に番組を構成をしていくと聞きやすくなると感じました。

委員長 テレビのように映像があれば会話とのつながりがあるので分かりやすいと思いますが、ラジオは会話が進んだりすると聞き取りにくいです。場所の様子を伝えようとする姿勢はつたわって来ました。

準備するのが大変かもしれませんが、SNSをされているのであれば、放送後にさんぽで回られた場所の写真などを載せてみるのもいいですね。

ロケをしているのであれば、周辺の環境音や効果音を使い、聴覚的により想像できる演出がもっとあればいいと感じた。

委員 地域の歴史を振り返るのは、コミュニティ放送ならではの、久御山や城陽でも発掘されてはいかがですか。自分が育ったところの思い出をそれぞれ思い思いに語ってもらうのもよいと思います。故郷のことなら、協力してくれる方はたくさんいらっしゃると思います。

委員 地域の放送局として、地域の歴史や出来事などを見直して遺していくことは大切なことだと思います。